

# 平成 19 年度「みどり香るまちづくり」企画コンテストの実施要綱

水・大気環境局大気生活環境室

平成 19 年 5 月 10 日

## 1. 趣旨

まちづくりに「かおり」の要素を取り込むことで、良好なかおり環境を創出しようとする地域の取組を支援することを目指します。

良好なかおり環境により、清涼感や心安らぐような空間を、また、季節のうつろいを感じられるような空間を創出します。

かおりの伝統を生かしたみどり香るまちづくりを行います。

二酸化炭素の吸収源となる「かおりの樹木・草花」を積極的に利用することにより地球温暖化防止にもつながる「みどり香るまちづくり」を進めます。

## 2. 企画コンテスト概要

### < 募集主体 >

主催：環境省

共催：(社)におい・かおり環境協会、(社)日本アロマ環境協会

協力：(社)日本植木協会

### < 応募主体 >

地方公共団体、民間企業、学校法人、商店会、町内会等の住民団体やNPOなど

但し、植栽場所を確保していること。また、植栽後の維持管理体制が明確であること。

### < 募集対象 >

かおりの樹木(花木に限らず芽吹きのかおりのする樹木等を含む、複数の樹種も可、草花を含む企画も可)を原則として中高木を中心に 250 本程度以上(中高木を 100 本程度以上)用い、街区・近郊地区等の「みどり香るまちづくり」を演出する企画を募集します。

植栽場所は、公共用地(広場、公園、歩道、廃棄物処理施設等)、民地(住宅地、工場、商店街、オフィス、ショッピングモール、屋上、駐車場等)、その他(学校、病院等)を対象とします。なお、民地等は一般に開かれた民地等を対象とします。また、屋内空間は除きます。

企画は必ずしも新しい事業の一環である必要はなく、既存の住宅地、公園緑地の樹木を植樹、植え替えする企画も対象に含めます。

「かおりの樹木」の例示として、「かおりの樹木」リスト(別紙2、別紙3)を掲載します。  
なお、本リストに掲載したかおりの樹木は副賞として、表彰式後1～2ヶ月で容易に提供可能な樹木です。

#### < 表彰 >

##### 環境大臣賞(1点)

表彰状、副賞として企画に応じたかおりの樹木苗木・宿根草を原則としてすべて提供

##### 協会賞(2点)

表彰状、副賞として企画に応じたかおりの樹木苗木を原則として100本程度、宿根草の一部を提供

##### 入賞(5点以内)

表彰状、副賞として企画に応じたかおりの樹木苗木・宿根草の一部を提供

募集主体側が負担するのは樹木苗木・宿根草の料金と輸送費のみです。植樹等にかかる経費、企画の名称等のプレート、支柱及び維持管理費は企画者側で負担してください。

副賞の提供本数は複数の樹種の組み合わせ可能とし、樹種により本数を変更することがあります。

#### < 公表 >

表彰された企画は環境省が公表し、また、応募した団体を「みどり香るまちづくり」への関心の高い団体として公表します。

#### < 応募方法 >

4. の応募要領を参照してください。

### 3. 企画のイメージ

以下のようにかおりの樹木・草花を組み合わせるなどして、街区単位等の一定の広がりをもつ全体として面的、線的な広がりを持つみどり香るまちづくりの企画となっていること(企画のイメージの例 参照)

#### 事例) < 商店街、歩道等 >

統一的なイメージのもと、「かおりの樹木」を道路の両脇に 250 本分配置し線的なかおり環境を演出

商店街のアイストップとして「かおりの樹木」

「かおりの樹木・草花」を配置した商店街

< 公園緑地、広場等 >

公園に 300 本の「かおりの樹木」を配置し、「かおりの名所」の演出

空き地等に「かおりの樹木」500 本を集中的に配置し、「かおりの樹木による吸収源の森」を構成

多くの人が集まるような地点にシンボルツリー的に「かおりの樹木」を植栽

既存の公園緑地をかおりで再生

フジ等のツル植物を使ったかおりの演出

< ビル等 >

住戸の生け垣や棚などに「かおり樹木」を通り沿いに連続的に配置し面的なかおり環境を演出

公開されているビル等の屋上緑化、壁面緑化によるかおりの演出

#### 4. 応募要領

< 募集期間 > 5月10日(木)～10月31日(水) (当日消印有効)

< 応募要件 > かおりの樹木を原則として 250 本程度以上(中高木を 100 本程度以上)使用する街区・近郊地区等のかおりの演出であること

< 募集様式 > 電子データ(記載要領を参考の上、別紙1の登録票に、現地地図、かおりの樹木配置図、現状写真、主要な地点の成木時の予想図、概要ペーパー(A3)、その他必要な資料を添付して提出をしてください。)

概要ペーパーは、企画の紹介文(600～800字)、使用する樹木・草花の本数、現地地図、配置図、現状写真、予想図等を組み合わせて、作成。  
1団体で複数応募も可能。

#### 5. 選考の方法

< 選考委員 >

岩崎 好陽	(社)におい・かおり環境協会会長
宇田川 僚一	(社)日本アロマ環境協会理事
近藤 三雄	東京農業大学地域環境学部教授
佐藤 友美子	サントリー次世代研究所部長
畑 正高	香老舗松栄堂社長
藤田 八暉	久留米大学教授、(社)日本アロマ環境協会顧問

#### < 企画評価の観点 >

「企画のテーマ・ねらい」、「アピールポイント」についての記述からテーマ性や本コンテストの趣旨に合致しているか、また、「実行可能性」などの観点から総合的に評価します。なお、提出して頂く図や写真も評価のポイントとします。

#### 6. スケジュール(予定)

H19年10月31日 「みどり香るまちづくり」企画コンテスト締切  
H20年1月 表彰  
H20年2月～ 受賞者への樹木の送付

#### 7. 応募先相談窓口及び問い合わせ先

##### < 応募先・相談窓口 >

電子データを電子メールまたは郵送で、(社)におい・かおり環境協会までお送り下さい。また、応募に関して相談事項がある場合も(社)におい・かおり環境協会まで御連絡下さい。

E-mail : [info@orea.or.jp](mailto:info@orea.or.jp) TEL:03-5835-0315 FAX:03-5835-0316

郵送先 〒101-0031 東京都千代田区東神田 2-6-2 タカラビル 4階  
社団法人 におい・かおり環境協会 (担当:重岡、小川、中辻)

##### < 問い合わせ先 >

お問い合わせは電子メールまたは電話で受け付けます。お急ぎでない場合は、電子メールでのお問い合わせをお願い致します。

E-mail : [KAORI-CONTEST@env.go.jp](mailto:KAORI-CONTEST@env.go.jp) TEL:03-5521-8299  
環境省水・大気環境局大気生活環境室臭気対策係 (担当:野本)

企画のイメージの例

< 街路樹の例 >



< 住宅地の例 >



< 河川敷の例 >



< 公園の例 >



環境大臣賞

奈川地区「かおりとチョウの森」づくり

■企画の目的

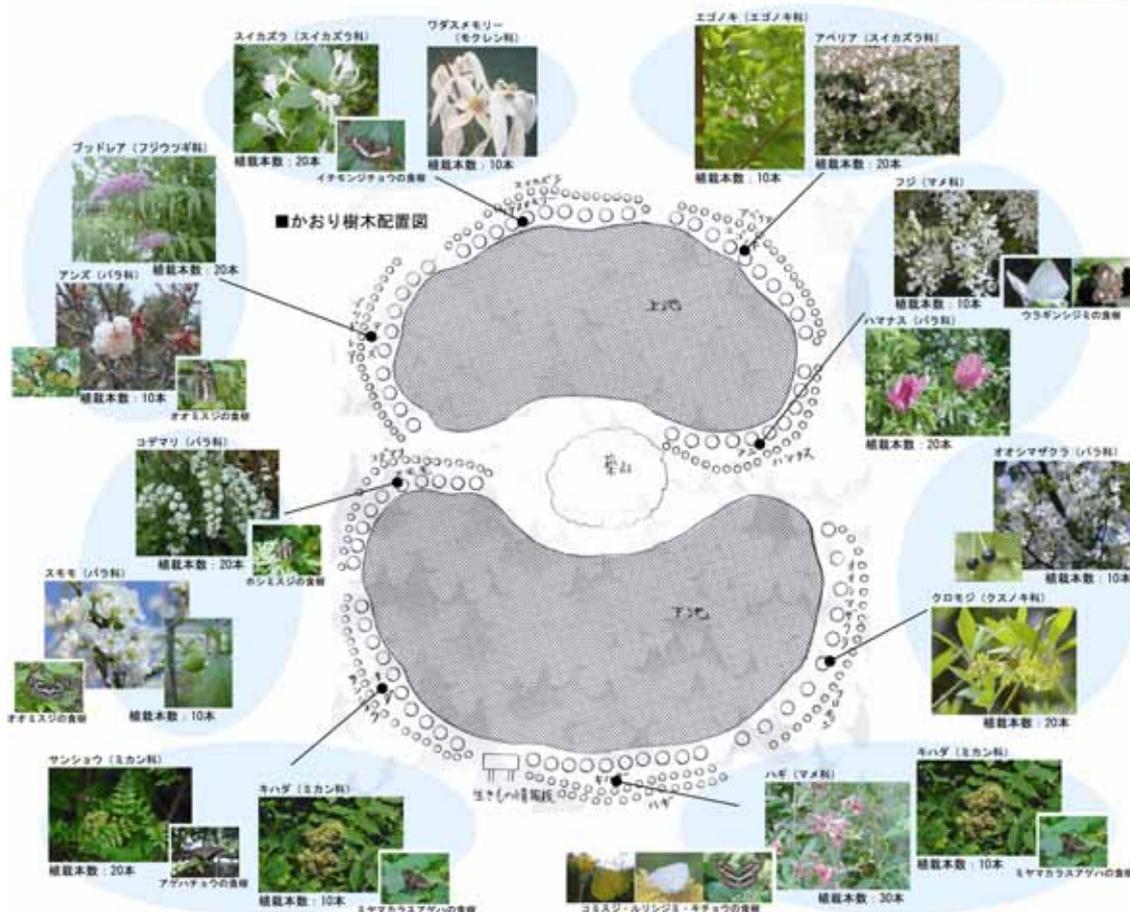
奈川地区は、観光ツーリズムのモデル地区になっているため、地区内外の子供たちや訪れる人に「かおり」を感じ「チョウの飛翔」を体験してもらい、環境・情操教育役立たせることを念頭に、将来にわたっての鎮守の森的な地域の財産、地域内外の住民のためのかおりの資産の実現を目指し、以下の4点をねらいとする。

- ①かおりのある樹木を植栽して、かおりを楽しむだけでなく、チョウなど昆虫の生態の学習の場としての機能を持つ
- ②地区内外の子供たちに、四季を通じて生きた素材により原体験を経験してもらう
- ③子々孫々へと森を継承するために、気候風土に適した郷土樹種を出来る限り選定
- ④NPO法人と提携し、イベント時のガイドや随時自然学習時への便宜を図る

■植栽予定地の現状

- 全体面積は約7ヘクタール、芝生広場などオープンスペースが広く、子供向けの遊具も配置。色々な樹種の森や昆虫が集まる森のゾーンがあれば、真の自然体験や環境教育に役立つと思われる。
- 公園内には二つの池があり、周囲は岩組みとなっているだけで、オープンスペースになっているため、動植物への配慮がなされているとはいえない。
- 上の池の北側面。低木が僅かにあるだけで、樹木はまばらなためここに新たにかおりのある樹種やチョウの食樹を植栽することが可能。
- 下の池の西側面。「親水広場」という既存の看板があるが、この辺りに「生きもの情報板」を設置し、タイムリーに体験や観察の出来るかおりの情報やチョウの情報を、逐次更新しながら、表示し管理していく。

■将来イメージ



## かおりと花いっぱいコミュニティガーデンづくり

### ■企画の目的

松本市松原地区に立地するショッピングモールからつながる中央公園と東・南・北にある各公園をかおり植物で面的に繋ぐことで、地区全体のコミュニティガーデン化及び癒しの地域空間づくりを行う。花とかおりを通じた快適なかおり風景（アロマスケープ）づくりを進めるための企画。

### ■様々な活動

松原地区では、地区町会連合会が中心となって中央公園をはじめショッピングモール特許台周辺や町内公民館前などで、毎年花壇づくりを実施している。今年は、それに加えて公園内に金木犀等のかおり植物を植栽するなど、花とかおりの街づくりを積極的に進めている。また、松本市のオープンガーデンに参加し、住民が丹精こめて育てている庭を公開している家庭や、その他にも自宅の前に花を植えている家庭も数多く、花やかおりへの関心は非常に高い地域とも言える。

### 【街づくりコンセプト】

毎年、中央公園ほか4箇所の公園の花壇づくりを住民主体で行っている。コミュニケーションをベースに100年体系的な地区街づくりに向け福祉任地環境の整備をおおめており、今企画はその一環として実施。

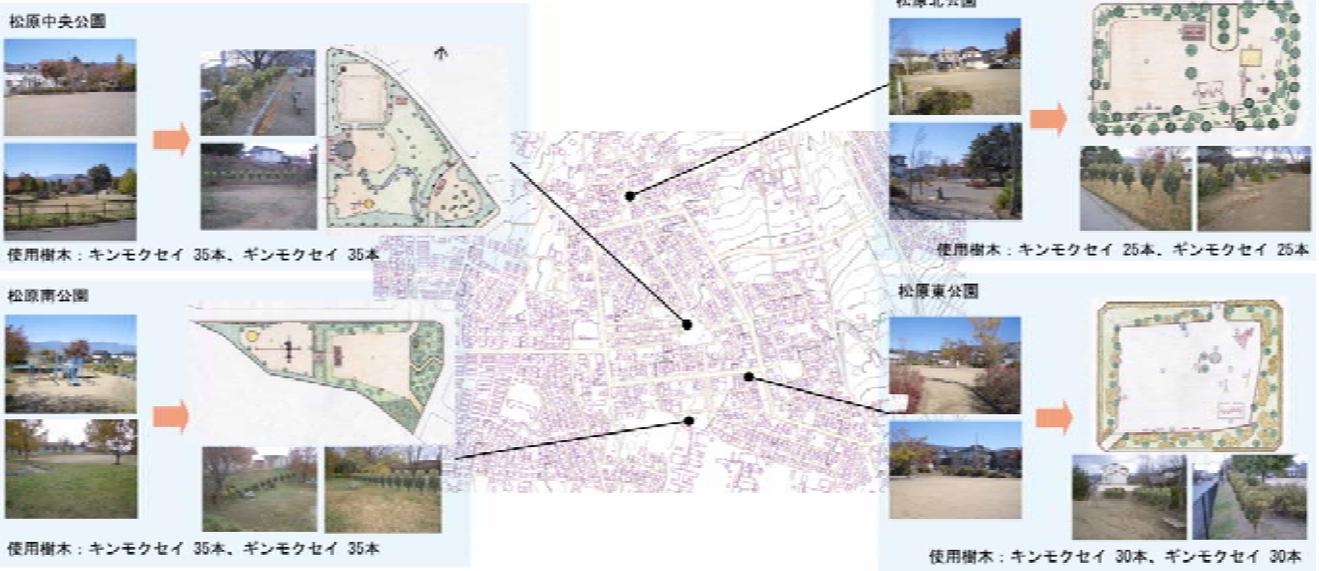
### 【かおりのコンセプト】

自家の庭をガーデンづくりや松本市で実施するオープンガーデン事業などに協力する住民も多く、かおりを面的に繋ぎ、地区全体としてかおり風景づくりを進める。



○中央公園 花植え状況      ○中央公園 花壇状況      ○オープンガーデン 参加者宅

● 樹木配置箇所



## T X 研究学園・葛城、 千本桜まちづくり事業

### ■企画の目的

地区公園から東側に広がる、葛城調整池、蓮沼川調整池、蓮沼川の周辺一帯に「千本桜まちづくり事業」を「葛城・遠東地区まちづくり協議会」が線的、面的にかおり環境を演出しようとするもので、当地区に住む人々、働く人々、訪れる人々に潤いと心の安らぎを与える空間の創出と「つくばスタイル」に相応しい景観づくりに資するもの。

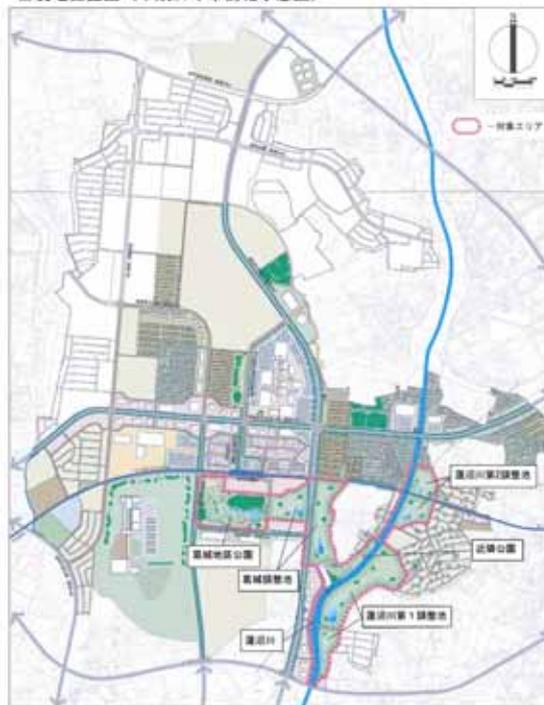
現状



成木時のイメージ



■現地位置図（平成20年市街化予想図）



### ■使用する樹木

- ・ソメイヨシノ（500本）
- ・河津サクラ（250本）
- ・シダレザクラ（250本）
- ・アジサイ（500株）

### ■本事業の効果

かおり環境の創出は、住む人々、働く人々、訪れる人々に潤いと心の安らぎを与え、つくば市の新しいまちづくりに大きな役割を果たし、首都圏域に住む多くの人に住居の候補地として選んでもらえると期待されている。また、かおり環境となる植樹場所からは、つくば市の自然環境を代表する「筑波山」の眺望はすばらしく、桜の花が満開となる2月～4月には、つくば市内はもとより首都圏域からも多くの人々が訪れるものと思われる。

本事業は当地区の地権者組織である「葛城・遠東地区まちづくり協議会」が行うが、植栽樹木は関係地権者を始め、当地区住民や当地区に 진출している企業等に広く呼びかけ、本事業への賛同者から寄付を募る計画。植樹作業や維持管理についても、地権者をはじめ趣旨に賛同する多くの市民や企業等の参加・協力により進めていく予定。このことは新しいまちのコミュニティ形成につながり、TXつくばのまちづくり大きな役割を担ってくれるものと期待される。なお、葛城・遠東地区まちづくり協議会では、本事業を未永く継続していくため、新たな組織化（NPO等）を目指している。

### ■かおりの樹木配置平面図



# 入賞

## 公園魅力アップ計画 ～大柵公園～

### ■企画の目的

地域住民に親しまれる公園の魅力アップを図る。

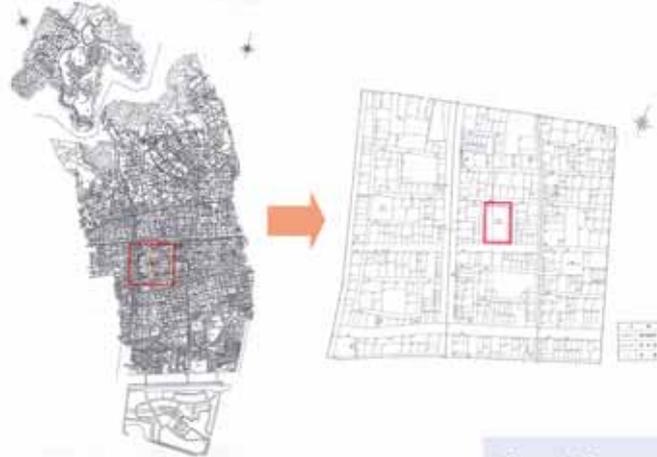
### 【街づくりのコンセプト】

大柵公園は、平成7年に発生した阪神・淡路大震災により街の8割の建物が倒壊した芦屋中央地区の区画整理により整備された公園である。当該地区には元々公園はなく、災害時の住民の避難地としてはもとより、ビオトープを配置した当公園は普段から広く地域住民に利用されている。

### 【街づくりのコンセプト】

2月頃からのロウバイの開花を皮切りに4月末頃まで花の香りを楽しむことが出来る。

### ■箇所図

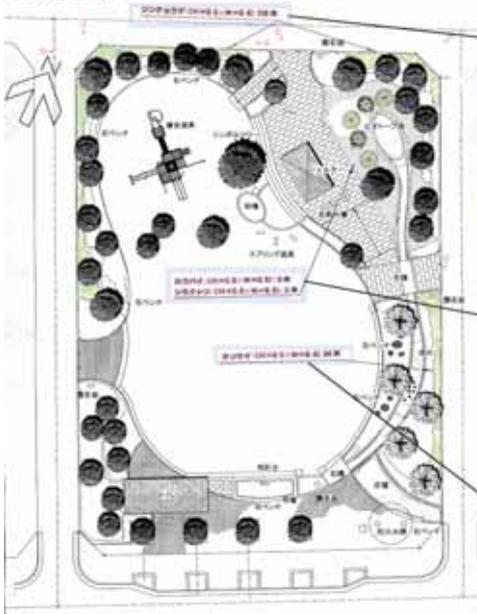


### ■現状写真



当該公園のある地区は、平成7年の阪神・淡路大震災で8割の家屋が倒壊し、大きな被害を受けた。そのため、市は区画整理事業により宅地や道路・公園等の整備を行い、平成15年に完了した。当初、当該地区には公園はなく、新たに出来たこの公園は地域住民のための災害時の一時避難所としてだけでなく、子供の遊び場に、また大人の憩いの場としても今日まで親しまれてきた。さらに、そこに香りの樹木を植えることで、公園の魅力をより増すことだろう。

### ■完成予想図



### ジンチョウゲ



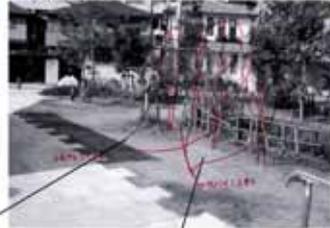
植栽本数：156本

### シモクレン



植栽本数：2本

### ■完成イメージ1



### ロウバイ



植栽本数：3本

### キソケイ



植栽本数：84本

### ■完成イメージ2



### ■企画の効果

#### 1. 街作りへの効果

花の咲く木は人の視覚・嗅覚を満足させ、「やさしい街づくり」に貢献する。

#### 2. 香り環境への効果

「香りの公園」は季節を感じることが出来る効果がある。

#### 3. 住民への効果

住宅に囲まれた公園のため、公園としての機能だけでなく、地域住民の庭の延長として親しまれる。

#### 4. その他

当公園は遊具もあればビオトープもあり、幼児からお年寄りまで幅広い年齢層の利用がある。さらに香りの樹木を植えることにより、より魅力のある公園になる。